2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月13日

上 場 会 社 名	株式会社誠建設工業	上場取引所	東・名
コ ー ド 番 号	8995	URL	https://www.makoto-gr.com
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	西元　敏之
問合せ先責任者	（役職名） 取締役管理部長	（氏名）	井上　正美　　TEL　072-234-8410
半期報告書提出予定日	2026年11月13日	配当支払開始予定日	―

決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	1,656	63.9	22	―	20	―	13	―
2026年３月期中間期	1,011	1.9	△60	―	△63	―	△44	―

（注）包括利益　2027年３月期中間期　213百万円（ 632.8%）　2026年３月期中間期　29百万円（ ―%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	6.68	―
2026年３月期中間期	△22.24	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年３月期中間期	7,197	4,286	59.5	2,130.55
2026年３月期	6,679	4,122	61.7	2,049.29

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　4,286百万円　2026年３月期　4,122百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	0.00	―	25.00	25.00
2027年３月期	―	0.00			
2027年３月期(予想)			―	25.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,535	12.9	115	180.5	105	183.8	70	180.0	34.80

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	2,012,000株	2026年３月期	2,012,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	274株	2026年３月期	274株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	2,011,726株	2026年３月期中間期	2,011,753株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】「１.経営成績等の概況（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、賃上げによる雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復基調で推移したものの、物価上昇による個人消費の低迷や金利上昇への懸念、米国の通商政策の動向や中東情勢をめぐる地政学的リスクの高止まりによる原材料・エネルギー価格の高止まり等により、景気の動向は依然として不透明な状況が続いています。

当社グループの属する不動産業界におきましては、金利上昇は、住宅購買意欲の低下を招き、当社の得意とする一次取得者向け戸建住宅の需要は弱含みの状況となっています。一方で土地の仕入価格の低下は見られず、原材料価格の高騰等による建築コストは高止まりの状況が続いており、市場環境は厳しい状況にあります。

このような環境下、当社グループは「より良い家をより安く提供する」という経営理念の基に地域に密着し、高品質低価格な建売住宅を主幹事業として事業展開を図ってまいりました。

当社グループの当中間連結会計期間（2026年４月１日～2026年９月30日）の経営成績は、耐震・制震などの付加価値化に注力し販売促進を行った結果、売上高は1,656百万円となり、前中間連結会計期間と比較し645百万円（前年同期比63.9％）の増収となりました。利益に関しましては、営業利益22百万円（前中間期は営業損失60百万円）、経常利益20百万円（前中間期は経常損失63百万円）、親会社株主に帰属する中間純利益は13百万円（前中間期は親会社株主に帰属する中間純損失44百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は、戸建分譲住宅事業におきましては、耐震・制震などの付加価値化に注力し販売促進を行った結果、売上高は1,636百万円となり、前中間連結会計期間と比較し640百万円（前年同期比64.4％）の増収となりました。

不動産仲介事業におきましては、売上高は２百万円となり、前中間連結会計期間と比較し１百万円（前年同期比33.9％）の減収となりました。

不動産賃貸事業につきましては、売上高は18百万円となり、前中間連結会計期間と比較し６百万円（前年同期比47.5％）の増収となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間連結会計期間末における総資産は7,197百万円となり、前連結会計年度末に比べ518百万円増加いたしました。

当中間連結会計期間末における流動資産は5,323百万円となり、前連結会計年度末に比べ225百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が258百万円増加しましたが、販売用不動産が18百万円減少したことなどによります。

当中間連結会計期間末における固定資産は1,874百万円となり、前連結会計年度末に比べ292百万円増加いたしました。これは、投資有価証券が295百万円増加したことなどによります。

（負債）

当中間連結会計期間末における負債合計は2,911百万円となり、前連結会計年度末に比べ354百万円増加いたしました。

当中間連結会計期間末における流動負債は1,521百万円となり、前連結会計年度末に比べ191百万円減少いたしました。これは、短期借入金が324百万円増加しましたが、1年以内返済予定の長期借入金が541百万円減少したことなどによります。

当中間連結会計期間末における固定負債は1,389百万円となり、前連結会計年度末に比べ545百万円増加いたしました。これは、長期借入金が452百万円、繰延税金負債が93百万円増加したことによります。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は4,286百万円となり、前連結会計年度末に比べ163百万円増加いたしました。これは、その他有価証券評価差額金が200百万円増加しましたが、利益剰

余金が36百万円減少したことなどによります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における今後の業績予想につきましては、2026年５月14日に公表した数値を修正しておりません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	902,505	1,160,981
完成工事未収入金	38	―
販売用不動産	1,629,203	1,611,176
仕掛販売用不動産	2,441,962	2,479,374
未成工事支出金	24,876	24,833
その他	98,498	46,651
流動資産合計	5,097,085	5,323,016
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	87,577	82,505
土地	741,782	741,782
その他（純額）	3,163	3,101
有形固定資産合計	832,522	827,388
無形固定資産		
電話加入権	127	127
無形固定資産合計	127	127
投資その他の資産		
投資有価証券	719,423	1,014,727
繰延税金資産	3,721	4,282
その他	26,741	28,125
投資その他の資産合計	749,886	1,047,135
固定資産合計	1,582,537	1,874,651
資産合計	6,679,623	7,197,668
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	231,951	144,263
電子記録債務	―	102,321
短期借入金	160,000	484,800
1年内返済予定の長期借入金	1,258,773	717,611
未払法人税等	6,239	8,920
賞与引当金	2,717	3,158
その他	53,478	60,735
流動負債合計	1,713,159	1,521,809
固定負債		
長期借入金	710,137	1,162,331
繰延税金負債	133,724	227,436
固定負債合計	843,861	1,389,767
負債合計	2,557,020	2,911,576

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	578,800	578,800
資本剰余金	317,760	317,760
利益剰余金	2,856,485	2,819,634
自己株式	△200	△200
株主資本合計	3,752,845	3,715,994
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	369,757	570,097
その他の包括利益累計額合計	369,757	570,097
純資産合計	4,122,602	4,286,092
負債純資産合計	6,679,623	7,197,668

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
売上高	1,011,210	1,656,919
売上原価	881,585	1,419,404
売上総利益	129,625	237,514
販売費及び一般管理費		
役員報酬	17,880	17,640
給料及び手当	38,828	34,312
賞与引当金繰入額	1,570	1,381
法定福利費	8,098	7,381
販売手数料	31,177	50,007
広告宣伝費	13,704	15,055
租税公課	30,345	32,686
支払手数料	32,210	37,047
減価償却費	3,223	2,515
その他	12,586	16,665
販売費及び一般管理費合計	189,625	214,692
営業利益又は営業損失(△)	△60,000	22,822
営業外収益		
受取利息	67	464
受取配当金	9,139	10,930
雑収入	2,883	3,432
営業外収益合計	12,090	14,827
営業外費用		
支払利息	16,084	17,631
営業外費用合計	16,084	17,631
経常利益又は経常損失（△）	△63,995	20,018
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△63,995	20,018
法人税、住民税及び事業税	1,681	5,638
法人税等調整額	△20,926	937
法人税等合計	△19,245	6,576
中間純利益又は中間純損失(△)	△44,749	13,442
非支配株主に帰属する中間純利益	―	―
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△44,749	13,442

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
中間純利益又は中間純損失（△）	△44,749	13,442
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	73,923	200,340
その他の包括利益合計	73,923	200,340
中間包括利益	29,173	213,782
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	29,173	213,782
非支配株主に係る中間包括利益	―	―

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△63,995	20,018
減価償却費	6,410	5,788
賞与引当金の増減額（△は減少）	266	440
受取利息及び受取配当金	△9,206	△11,395
支払利息	16,084	17,631
売上債権の増減額（△は増加）	△362	38
棚卸資産の増減額（△は増加）	△358,643	△19,341
仕入債務の増減額（△は減少）	7,331	14,633
前渡金の増減額（△は増加）	18,860	23,800
契約負債の増減額（△は減少）	24,500	4,900
その他	13,786	31,611
小計	△344,968	88,125
利息及び配当金の受取額	9,206	11,395
利息の支払額	△15,958	△18,931
法人税等の支払額	△8,307	△2,817
営業活動によるキャッシュ・フロー	△360,026	77,771
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△21	△20,223
定期預金の払戻による収入	―	20,000
投資有価証券の取得による支出	△2,994	△2,994
有形固定資産の取得による支出	△1,173	△653
保険積立金の積立による支出	△290	△1,434
長期貸付金の回収による収入	28	28
差入保証金の差入による支出	―	△99
その他	900	243
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,550	△5,132
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△68,000	324,800
長期借入れによる収入	200,000	705,000
長期借入金の返済による支出	△306,857	△793,968
自己株式の取得による支出	△32	―
配当金の支払額	△50,218	△50,219
財務活動によるキャッシュ・フロー	△225,107	185,612
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△588,685	258,252
現金及び現金同等物の期首残高	1,464,799	700,259
現金及び現金同等物の中間期末残高	876,113	958,511

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント						調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	戸建分譲住宅事業			不動産仲介事業	不動産賃貸事業	合計		
	建売住宅事業	請負住宅事業	小計					
売上高								
顧客との契約から生じる収益	974,816	20,727	995,544	3,034	―	998,578	―	998,578
その他の収益	―	―	―	―	12,632	12,632	―	12,632
外部顧客への売上高	974,816	20,727	995,544	3,034	12,632	1,011,210	―	1,011,210
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	22,327	22,327	20,320	3,518	46,166	△46,166	―
計	974,816	43,054	1,017,871	23,354	16,150	1,057,376	△46,166	1,011,210
セグメント利益	118,806	1,405	120,211	23,354	10,659	154,225	△24,600	129,625

（注）１　セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去であります。

２　セグメント利益は、中間連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント						調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	戸建分譲住宅事業			不動産仲介事業	不動産賃貸事業	合計		
	建売住宅事業	請負住宅事業	小計					
売上高								
顧客との契約から生じる収益	1,627,546	8,729	1,636,275	2,006	―	1,638,281	―	1,638,281
その他の収益	―	―	―	―	18,638	18,638	―	18,638
外部顧客への売上高	1,627,546	8,729	1,636,275	2,006	18,638	1,656,919	―	1,656,919
セグメント間の内部売上高又は振替高	110	25,824	25,934	46,982	3,140	76,058	△76,058	―
計	1,627,656	34,553	1,662,209	48,988	21,779	1,732,977	△76,058	1,656,919
セグメント利益	221,801	1,400	223,201	48,988	13,798	285,989	△48,474	237,514

（注）１　セグメント利益の調整額は、主にセグメント間取引消去であります。
　　２　セグメント利益は、中間連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。